

むらの 話題



地域の話題をお待ちしています
(広報係 ☎ 885-0340 内線205)

陸平貝塚で現地確認調査を開始！



9月3日から、陸平貝塚にて発掘調査が2年ぶりに開始されました。

今回の調査では、縄文時代中期(約5千年前)以降の住居跡等、陸平縄文人の生活跡の発見を目指しています。

調査は事前研修を受講した文化財協力員の皆さんが主力となっており、表層の除草作業から地中の発掘作業等、地層の年代や特徴と照らし合わせながら慎重に進められています。縄文時代の人々と現代の私たち。約5千年の時をへだてて同じ場所にいると、時間を超えた親しみが湧いてくるような気がしますね。

※調査の詳細は「村ホームページ」↓文化財センター↓陸平貝塚確認調査の様子」に随時掲載されています。

楽しいな！児童館夏祭り！



8月23日に大谷時計台児童館、24日には木原城山児童館で、児童クラブ保護者会のご協力のもと、「児童館夏祭り」が開催されました。たくさんのお子たちが来館し、かき氷や原宿ドック等のお店や射的等のゲームに参加。職員・児童によるショータイムを見たり、楽しい一日となりました。「面白かった。」「また来たい。」という声がたくさん聞かれました。



仙波勇さん、土田静佳さんが馬術競技で国体出場！

10月に長崎県で行われる国民体育大会(国体)に、仙波勇さん(信太)、土田静佳さん(美駒)が馬術競技で出場されます。競技種目は「ダービー競技」で、コース内の山や段差等の障害は大会ごとに違って、事前にはわからないそうです。ともに競技に臨むのはベルギー生まれのアラモードZ号。仙波さんは、「普段と変わらずのぞみたい。」と、土田さんは、「上位目指して頑張りたい。」と意気込みを話してくれました。活躍を期待しましょう。



江戸崎・美浦統合 消防署 鍬入れ式

9月6日、稲敷市犬塚に新設される「江戸崎・美浦統合消防署(仮称)」の鍬入れ式が行われました。

江戸崎消防署と同署美浦出張所は、いずれも建築年数が40年近く経過しており老朽化が進んでいることから、新たに統合消防署を江戸崎西高等学校跡地に建築することになりました。

鍬入れ式とは、工事が始まる際に行う工事の無事を祈る儀式です。地域の安全を守る拠点となる消防署の新たなスタートとも言えるでしょう。早く新しい消防署が完成してほしいですね。

大空へ最後のアタック!! 人力飛行機の周回飛行記録挑戦



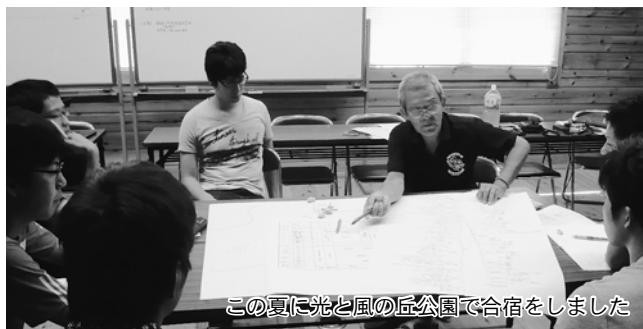
「Möwe 28」号

この秋、日本大学理工学部航空研究会の人力飛行機「Möwe 28」号が、人力飛行機の周回飛行世界記録達成へ向けて、美浦村から最後の挑戦を行います。

「Möwe 28」号は、一昨年秋と昨年夏の挑戦時には天候不良やアクシデントが重なり、その美しい機体が空を舞うことはありませんでした。しかし、今回の挑戦までの間、同研究会は座して待つことなく、主翼に改良を加える等、粘り強く準備を進めてきました。

周回飛行では、人力飛行機を何回も旋回させるため、直線飛行よりはるかに難しい操縦技術とバランス感覚がパイロットに要求されます。

世界記録達成を目指す日本大学理工学部航空研究会と「Möwe 28」号の大いなる飛躍を期待しましょう。



この夏に光と風の丘公園で合宿をしました

【記録会実施日】10月5日(日)

▶予備日：10月12日・19日・26日・11月2日

【離陸時間】夜明け直後の朝風の時間に離陸予定

▶延期・中止の最終判断は午前7時。気象条件等の判断により午前7時を待つことなく中止する場合があります。

【離陸地点】大山地区水防拠点(旧東京医科歯科大学付属病院霞ヶ浦分院跡地の湖岸付近)

※安全確保のため、離陸地点付近は車両等の進入を禁止させていただきます。

【見学・応援するときの注意点】

準備作業や人力飛行機の離陸・飛行がスムーズに進むよう、作業場所や人力飛行機の進行方向から十分な距離をとって応援いただき、機体・持ち込み機材等にお手を触れないようお願いいたします。また、世界記録挑戦の規定を遵守していることを証明する写真・映像等を撮る際に、見学者等に場所の移動をお願いする場合があります。

◇機体は非常に繊細で着水後は修理不能となるため、挑戦は1回限りとなります。

◇周回飛行の記録達成にかかる飛行時間は約2時間程度の見込みです。

◇「Möwe」はドイツ語で「かもめ」を意味します。

みほ文芸

正調俚謡 日和吟社題「花・火」一字以上詠み込み有季無季随意

花の東京憩いの森に怖いデングの蚊が潜む
残り少ない人生だから凛と咲かそう夫婦花

ドンと上がった花火のあとは余韻残して夏がゆく

めざす錦織火花を散らすテニス界でのナンバーワン

逆さ花火もきらめき揺れるロマンチックな霞浦の夜

ドンと一発でつかい夢を咲かせ人生男花

屋形舟より見上げる火花空がキャンパス隅田川

花も火も無い汚染の墓に灯る明かりは盆の月

負けじ魂燃やした夏の火花散らした甲子園

夏の名残りは線香花火落ちた光に秋の風

女三人焚火に寄ればあらぬ噂に花が咲く

夜空彩る絵の様な花火見せてやりたい病む人に

夏の主役はこの俺様と狂喜乱舞の大花火

豪華絢爛自慢の花火街の活気もよみがえる

日毎恋しき逢いたさ募る背く世間に花はなく

夏の夜空に輝く火花香る木屋秋の風

夜空キャンパスあふれる色で夢を咲かせる夏火花

ぱっと開いた人生火花消えて老い先深き闇

九月の俳句(題 当季雑詠)

過疎の里攻め入るごとく葛伸びる

新米の輝く白さいただきぬ

溝そばの花莫(も)盛のごと畦占むる

原爆忌涙ながらの朗読会

孫の背のぬくもり膝に秋日和

蕎麦畑車窓にとび込む花明り

秋の蚊を払ひし顔の泥化粧

渾身の高校球児の夏終はる

姿良き南瓜にもあるへそ曲がり

初紅葉明日はどの山飛び火かな

無花果の暫し眺むる白扇煮

スターマイン月の明かりを包みけり

飯塚筑風

伊藤葉子

磯西涼香

塚本夏雲

本橋清湖

小蘭江久美

小池きよし

山崎笑子

上野八千代

石戸律華

渡辺希代

下村松陽

高橋一步

木村幸子

長谷川悦子

沼寄朋香

門脇悠美

田島草実

(五十音順)

青野安佐子

石毛恵美子

伊藤八千帆

岡野洋子

木澤はしめ

高柳幸子

田島早苗

中島輝子

松葉よしる

松本秀子

宮崎きみ枝

矢原はつひ